

＝平成29年度早川南小学校だより＝

はるき



平成29年7月7日

No. 8

校長 小尾 一彦

平和集会～平和への思い～

6月30日(金)の1校時に平和集会を行いました。昭和20年8月6日に広島に原爆が落とされました。その事実を子ども達に伝えました。市川先生と千都勢先生のスライドによる「おりづるの旅～さだこの祈りをのせて」の読み聞かせ、教頭先生の「さだこと折り鶴」「広島原爆」についてのお話、広島平和記念館よりお借りした資料の展示など、歴史的事実をもとに平和について考えました。これから子どもたちは、千羽鶴を折ったり、メッセージを書いたりしながら平和への思いを伝えていきます。

ところで、戦争は決して過去のことではありません。今も、そして、今日も世界で争いが起きています。「学校で勉強したい」「ぐっすりねむりたい」「ごはんを食べたい」そんな当たり前のことができない子どもたちがたくさんいます。「さだこの時代に生まれなくてよかった」という感想だけにならないように、過去でなく、今を、そしてこれからを考える平和教育にしていきたいと思います。



全校で折った千羽鶴

■ 南北合同授業「峡南めぐり」(4年生)

6月23日(金)に早川北小と早川南小の4年生が、社会科の学習で「峡南地域めぐり」へ行ってきました。富士川町の釜無川浄化センター、鰺沢警察署、身延町の峡南衛生組合の3カ所へ行き、楽しく体験的に学ぶことができました。子どもたちにとってとても貴重な時間となりました。学んだことを今後に活かしていってほしいと思います。



■ フルーベリーを採ったよ！（2年生）

6月30日（金）に2年生はやませみ地区探検に出かけました。今回は、千頭和にお住まいの望月さんの畑でブルーベリーを採りました。とってもおいしいブルーベリーに2年生は笑顔いっぱいでした。お世話になった望月さんからは、おみやげもいただきました。本当にありがとうございました。



パイの完成！



学校に帰ったあとは、もう一つのお楽しみが待っていました。4校時にブルーベリーのジャムを作りました。そして、5校時には1年生と一緒にパイを作りました。作ったパイは全校にも配られ、みんなでおいしくいただきました。2年生のみなさんありがとうございました！



■ 筆者の説明の工夫と表現の効果を考えよう！～研究授業（5年生）～

本年度の南小では、『自ら学び、生き生きと活動する児童の育成』～説明的文章の「読むこと」の指導を通して～』をテーマに校内研究を行っています。全国・県の学力調査やCRT検査の結果から、本校の子ども達につけさせたい学力の一つに読解力があります。そこで、特に説明的文章を中心に「読むこと」の研究授業を行っています。その1回目の研究授業・研究会を6月28日（水）に指導主事お二人を迎え行いました。「生き物は円柱形」という説明文で、筆者はどのように説明の工夫をし、その表現の効果を考える授業でした。一人ひとりが考えたことを、グループで話し合うスタイルがしっかり子ども達に身につけており、日頃の授業の成果が表れていました。今後も全学年が説明文の研究授業に取り組み、確かな学力の育成を図っていききたいと思います。



■ みんなで給食！

6月27日（火）に、「みんなで給食」を行いました。普段は、1～3年生と4～6年生で給食を食べていますが、赤白組に分かれて1～6年生で食べました。給食のあとは交流タイムもありました。これからも児童会を中心にみんなが仲良くなる企画を楽しみにしています。

